

カラビナ



令和5年度通常総会



<会長就任あいさつ>

繋がりを大事に！ ～リアルもオンラインも～

5月の通常総会において、役員改選により本多前会長からバトンを引き継ぎ会長を拝命いたしました。よろしくお願いいたします。

ウイルス禍の3年前には総会の講演会や地区講演会もすべて中止となりました。その後、マスクの着用、三密の回避など行動が制限される中、工夫を重ねての活動が始まり、昨年はほぼウイルス禍前の状態に戻ったように思います。

直接顔をあわせ、言葉を交わすことで生まれる信頼感や達成感は、次の活動へと繋がり大きな力となることを再度認識いたしました。

特定非営利活動法人
新潟県消費者協会

会長 山崎 和美



一方で、令和3年にはデジタル庁が発足し、ウイルス感染によって急速に世の中のオンライン化が進んでいることも実感しています。協会においても、講演会のオンライン配信、会員オンライン交流会など、物理的な距離をうめる新しい手段として利用を広げています

蓄積された繋がり、新しい繋がり、共に貴重な財産です。リアルの手ごたえとオンラインの便利さとを共用し、自分だけでなく周りの人々や社会、環境に配慮する消費者の輪を広げたいきましょう。

目次

- 令和5年度 新潟県消費者協会通常総会報告 ----- 2p
- 消費生活サポーター活用推進事業報告・協会事業報告・NEWS! ----- 3p
- <シリーズ エシカル消費その3>地産地消で地域と人を元気に! ----- 4p
- <トラブルキーワード>還付金詐欺が多発「あなたも狙われています」 ----- 5p
 <気になる話題>「EV バス」県内初導入
- <地区だより> 「今年度実施予定の活動」「紹介したい活動」 ----- 6-7p
 <作ってみませんか>「米粉蒸しパン」
- <現場を見せて>認定特定非営利活動法人 UNE ----- 8p

令和5年度 新潟県消費者協会通常総会報告

期日：令和5年5月17日（水） 会場：新潟ユニゾンプラザ

第1号議案：令和4年度事業実施報告・決算報告及び監査報告

第2号議案：役員を選任について

第3号議案：令和5年度事業計画及び収支予算

議案は可決承認されました（議案詳細については総会資料をご参照ください）。



【活動テーマ】消費者市民社会のさらなる発展に向けて行動しよう！

【重点目標】一人ひとりが、気づいて繋いで、エシカル消費の輪を広げよう

令和5年度の主な事業予定

1 新潟県消費者協会事業

- 消費生活に関する講演会、研修会の実施
- エシカル消費推進活動 ・自主調査、調査協力
- 高齢者や初心者へのICT*活用支援
- ホームページによる情報提供
- 各地区事業及び活動支援

2 受託事業（新潟県消費生活サポーター活用推進事業）

- 消費生活サポーター養成講座
- 消費生活サポーターフォローアップ講座・活動支援
- 消費生活サポーター啓発講座講師派遣

*ICT：インターネットを介して、人同士のコミュニケーションを可能にする技術

通常総会記念講演会

—新潟県内の自然災害のリスクと対策—

新潟大学災害・復興科学研究所 准教授 渡部 直喜 氏



講師の渡部氏

「新潟県の地形は、沿岸、平野、山地、そして佐渡、粟島といった島々も含め、地質や気象も異なっていることから、発生する災害の特徴も異なっています。今後おこりうる災害から自分の身を守るためには何をすればよいか、まずは住んでいる地域の特徴を知り、その情報を活用しながら個人の準備が重要である」とお話しいただきました。

自分が住んでいる地域は何が危険でリスクが高いのかということ、あらためて考えるきっかけをいただいた講演でした。

令和5年度新潟県消費者協会役員

会長	山崎 和美
副会長	高杉 陽子
	和田 澄恵
常任理事	渡辺 あや子
	斎藤 和子
常任理事・事務局長	堀江 智恵子
	若槻 良宏
理事	池山 純子
	石畝 剛士
	高木 幸子
	堀井 一雄
	高野 英夫 ※
	佐藤 清子
	山賀 とし ※
監事	伊野 ハルノ ※
	前川 幸子
	小出 和子

※新任

<退任あいさつ>

前会長 本多 満喜子

この度新潟県消費者協会会長を退任いたしました。短い期間ではありましたが皆様には大変お世話になりました、深く感謝申し上げます。

ウイルス禍で思うような活動ができませんでした。皆様のご協力のもと少人数でも活動が続けられるような会費の改定やオンラインを取り入れた新しい活動も始まりました。

私にとっては何と言っても多くの方々との出会いが宝物になりました。これからも楽しく消費者協会のイベントに参加してまいりたいと存じます。どうもありがとうございました。益々の発展をお祈りいたします。



<就任あいさつ>

副会長 和田 澄恵

デジタル社会ともいわれる現代社会。この上AIに頼るようになってきたら、人間は「考える葦」でなくなるのではないだろうか。

このような社会で消費者協会が果たせる役割は何なのか、その答えを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。



消費生活サポーター活用推進事業報告



消費生活サポーターフォローアップ講座「後期」

令和5年3月8日(水) 会場:新潟ユニゾンプラザ 参加人数 62名(うちオンライン12名)

- ① 消費者関連法の近年の改正ポイント・・・弁護士法人青山法律事務所の輪倉大流(わくら ひろなが)氏より、最新の消費者関連法の情報を中心にお話いただきました。
- ② 悪質商法対策ゲーム・・・グループに分かれて悪質商法の事例や対処法などカードにしたものを使って、人生すごろくのように楽しく学ぶことができました。
- ③ サポーター交流会・・・「サポーターを増やすには？」など5テーマから1つ選択し、その解決方法をグループで話し合うサポーター交流会を行いました。それぞれのグループで活発な意見が飛び交い、普段話すことがなかったサポーターとも交流を深めることができました。



講師の輪倉大流氏



悪質商法対策ゲームの様子

サポーター証とロゴが完成!

念願だった新潟県消費生活サポーターの新しい会員証とロゴマークが完成しました。サポーターの皆様からアイデアをいただき、ロゴは後期フォローアップ講座で参加されたサポーターの皆様からの投票で決定しました!

サポーターの活動「学ぶ・伝える・見守る・つなぐ」と新潟県の地形を特産の枝豆でデザインしました。これからのサポーター活動に活用していきます。



協会事業報告

●消費者協会会員オンライン交流会

令和5年1月19日(木) 参加人数 30名
ZOOMアプリを使い、各協会会員が自由に参加できるオンライン交流会を開催しました。各地域の活動の紹介から、他の協会に聞いてみたいことなど、自由で楽しい情報交換の場になりました。

●スマホでオンライン会議に参加しよう!

令和5年2月21日(火) 参加人数 20名
会場:三条市栄庁舎
三条市栄消費者協会の皆さんとスマホを使ったZOOM講習会を開催しました。講師の説明に一人ひとり熱心に取り組む姿が印象的でした。

●初心者向けスマホ教室

- ①令和4年12月12日(月) 参加人数 17名
 - ②令和5年2月28日(火) 参加人数 16名
- 会場:新潟ユニゾンプラザ

一般及び協会会員向けに、初心者スマホ教室を2回開催しました。スマホの機種別に対応した内容で、参加者からも好評を得て、次回開催の要望もいただきました。

スマホ初心者の疑問を解決するテキスト「スマホ初心者便利帳」をNACS東日本支部新潟分科会様と協働で作成しました!



NEWS!

令和5年度全国消費者協会連合会 功労者に表彰されました!

新潟県消費者協会 前会長 本多 満喜子さん
魚沼市消費者協会 前会長 星 幸恵さん

村上市消費者協会 前会長 梅田 久子さん

おめでとうございます!

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン ギフトカードを贈呈していただきました!

イオンリテール株式会社 北陸信越カンパニー新潟SM事業部様より、615,800円分のギフトカードをご寄付いただきました。

各協会の活動のために有効に使わせていただきます。ありがとうございました。



くシリーズ>エシカル消費 その3 地産地消で地域と人を元気に！ ～地元の魚をもっと食べよう！～

地域や人を元気にするエシカル消費として、「地産地消」があります。スーパーの中にある地場産野菜のコーナーや地域の食材を使ったレストランを利用することは、身近なエシカル消費です。

新潟県は日本海に面し、沿岸域だけでも約 600 種の魚が生息しているそうです（新潟県 HP）。旬の魚は栄養価も高く新鮮で美味しいのもっと食べましょう！（編集委員 有坂節子）

新潟の魚をもっと身近に！

新潟漁業協同組合
新潟市中央区万代島 2-1 tel 025-244-6182



新潟の魚について、新潟漁業協同組合にお聞きしました。「新潟漁協は 10 の支所を持ち、鮮魚の販売以外にも一夜干しなどの加工販売等も行っています。新潟で獲れた魚が県外で売られるより地元で消費された方が、漁師の収益も増え、消費者にも旬の魚をお届けできるので、地元での販売に力を入れたい」と話されていました。

きれいな漁場を保つ活動として海底清掃があります。これは、禁漁期に入る 7～8 月を中心に、海底に沈んでいるゴミをからめとって陸に引き上げる取組です。毎年 10 トン程度回収されるそうです。



海底にあったゴミの山

①安くておいしい！新鮮な魚が手に入る漁港の直売所（新潟漁協）

最新情報は、新潟漁協新潟支所 Facebook でチェック！



漁港でその日に揚げられた魚が、漁港にある直売所で新鮮で安く購入できます！



巻漁協鮮魚直売所	西蒲区越前浜 6814-8	4～11 月 土曜 8 時～11 時
岩船港直売所食堂	村上市岩船港町 3144-21	3 月中旬～11 月 9 時～16 時
魚売り処新鮮家	村上市寝屋 149	通年 9 時～18 時
桑川直売所	村上市桑川字峠々々下 968	現在営業休止
新鮮おさかな市場	新発田市藤塚浜字石山海岸 3585-464	4～10 月 土日 9 時～12 時
新潟漁協新潟支所直売所	新潟市中央区万代島 2 番 1 号	通年 定休日火 9 時～15 時
新潟漁協 南浜支所	新潟市北区島見町 1-135 先地	2～11 月 月 1 回日曜 7 時～

（新潟県漁業協同組合連合会 HP より）

②未利用魚だった「カナガシラ」が園児の給食に！

未利用魚とは、「手間がかかる」「サイズが不揃い」などの理由で市場価値が低く、一般市場にはほとんど出回らない魚です。市場価値が低いため、運搬費等で収入がマイナスになることも。。

新潟漁協新潟支所では、漁師の収入アップのため、未利用魚である「カナガシラ」を三枚におろし真空パックで冷凍し、新潟市中央区の公立保育園に給食食材として提供する取組（月 1 回）を始めました。

急速冷凍の技術が高まり、1 回の漁獲量が少なくても一定量貯まるまで美味しい状態で保存しておけるので、手の空いた時に加工でき新たな雇用にもつながったそうです。

カナガシラを食べてみよう！

くせない淡泊な白身魚でだしがでるので、頭を落としてブツ切りにし味噌汁にします。煮つけや、三枚おろしにして唐揚げにしてもおいしい！

昔から、カナガシラの味噌汁を飲むと、母乳の出がよくなると言われているそうです。



◆市場価値低く、捨てられたり。。



安定した量が獲れない

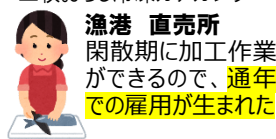
成長しても 30 cm 程度と小さい

硬い骨が多くあり、さばくのに手間がかかる

◆加工冷凍することで、安定供給と収益アップ&食育にも！



三枚おろし冷凍カナガシラ



漁港 直売所
閑散期に加工作業ができるので、**通年**での雇用が生まれた



商品価値が上がり
収益アップ



保育園
地元の魚を食べることで
食育になる

漁協



還付金詐欺が多発 あなたも狙われています

県内では特殊詐欺の被害が増えています(令和4年度新潟県内の被害総額5億2489万円)。その中でも「電話で市役所職員を名乗り『医療費や保険料の還付金がある』などと言い、携帯電話に誘導し、ATMの操作でお金を騙し取る詐欺」が頻発しています。

ATMでお金が戻ることはありません。実際には、自分の口座からお金を犯人の口座に振り込まされる被害が多くなっています。電話がきたが騙されなかったケースや、銀行の行員の機転で詐欺を未然に防いだケースもあります。詐欺電話には充分気をつけましょう！

編集委員 小林 諒

対策1 電話機の設定などで防ごう！

防犯機能付き電話の利用や、ナンバー・ディスプレイ(電話番号表示)での番号確認が有効です。

現在、NTT 東日本では70歳以上の高齢者が暮らす家庭を対象に、ナンバー・ディスプレイの月額利用料と工事の無償化や特殊詐欺対策サービスの無償化等をおこなっています(対象でない場合や期間が限定されているものもあるので、詳細はNTT 東日本にお問合せください)。

対策2 ちょっと間をとろう

①固定電話に「お金が戻る」と電話がかかってきた

➡電話で名乗った機関等に確認してみる

②ATM操作を指示されたら

➡操作を行員に聞いてみる

※急がせる、慌てさせる手口です。一人で対応せずに周りの人にまず相談しましょう。

気になる話題

「EVバス」県内初導入

越後交通株式会社

長岡市千秋 2-2788-1(本社)

越後交通株式会社は昭和35年設立以来、『地域の足』として中越エリアを網羅する路線バスのほか、都市間高速バスなどの乗合バス事業を展開しています。

令和5年3月19日から県内初の「EVバス」の運行を、中央環状線「くるりん」で開始しました。EVバスは電気を使って静かに走行する環境にやさしいバスです。

(編集委員 押見敏昭 中村朝子)



運輸営業部 佐山尚生次長に伺いました

導入のきっかけ

長岡駅前にあるバス乗場の電灯をLED化するなど、環境保全への取り組みをより一層推進させるために、「EVバス」の導入を決定しました。

従来のものと比較すると倍の導入費用がかかります。EVバスの導入にあたり、国と長岡市から支援をいただきました。

利用のみなさまへ

『くるりん』が環境保全のシンボルとなって、多くのみなさまに「環境への意識」が浸透してほしいと願っています。

究極の環境保全は市民のみなさまに公共交通機関を利用していただくことです。ぜひ、一度ご利用ください。

EVバスの特徴

・環境保全…電気で動くバスは環境負荷が低く、CO2の削減となります。ディーゼル車と比較すると、1か月あたりCO2を3トン以上削減できます。

・防災ステーション…災害時、スマホ2万5千台相当の充電が可能です。

現在、長岡市と防災協定を結んでおり、防災本部や避難所への電源を提供することとしています。



(右)
運輸営業部
佐山次長

(左)
中村編集委員

地区だより

- ウイルス禍から元の日常に戻りつつある中で、各協会の活動も再び動きだしました。新しい年度に向けて実施を予定している活動やこれまでの活動について各会長に紹介していただきました。

～「今年度実施予定」または「紹介したい活動」について～

◇日々の生活を見直す活動を！

柏崎市消費者協会
地球温暖化による異常気象・感染症の蔓延・水不足・食料不足等が心配されている現在、日々の生活を見直し環境問題に取り組みたい。特に環境悪化の中、食料自給率が低い我国、地産地消等をテーマにした講習会、学習会など生産者と連携し実施したい。



佐藤 清子 会長



地産地消の料理講習会

◇今年の総会は目先を変えて！

小千谷市消費者協会
今年は総会后に、牛乳パックを使ったエコ作品作りを行いました。3種類作る予定でしたが、時間の関係で2種類。もう1種類は皆さん挑戦したいという事で反省会に予定。少し趣向を変えて皆さんが楽しめる事業も企画していきたいと思っています。



風巻 和子 会長



エコ作品づくり

◇手始めに交流会から

南魚沼市消費者協会
日常が戻りつつある今年度、役員不足で活動も限られますが、まずは会員の積極的な参加を呼びかけ、手始めに6月末十日町市消費者協会様と楽しく有意義な交流会を実行。消費者協会って「どんな事するの？」この疑問を明確にできる活動が目標です。



荒井 良美 会長



みつろうラップづくり

◇SDGs やエシカル消費に関する公開学習会

長岡市消費者協会
3月に開催。原信様から事業所におけるSDGsの取組の紹介があり、その後、県協会制作のDVD視聴、できるかなエシカル消費、グループ意見交換を行いました。参加者はエシカル消費を実践していることに気付き、さらにはできることから始める意識が芽生えました。



山本 ヒサ 会長



グループワークの様子

◇みんなで明るく元気に活動を！

魚沼市消費者協会
会員の皆さんが、元気に楽しく活動できる事を目標に、ワイワイフリーマーケットの活動から始めます。小学生の皆さんに石鹼作り体験を通して、リサイクルや環境問題などについての啓発活動を思案しています。



橘 恵子 会長



フリーマーケット

◇久しぶりの「遊休品販売」

三条市栄消費者協会
6月、花菖蒲まつり会場での「遊休品販売」や、環境保護啓発事業などを数年ぶりに開催し、会員一同、多くの人との対面での販売やPR活動を楽しみました。今後行う視察研修や学習会ではSDGsについて学び、市民への啓発活動を行っていきます。



小出 和子 会長



遊休品販売会

◇たのしい仲間づくり

十日町市消費者協会
「不用品代理販売会」「市外視察研修」の代わりに「蜜蝋ラップ作り」「ポリ袋クッキング教室」を開催。どちらも好評で、市内外からの講師依頼が数件ありました。市の地球温暖化対策部会とゴミ減量部会の会員にもなり活動しています。



山賀 とし 会長



ポリ袋クッキング教室

◇生ごみリサイクルはじめました

五泉市消費者協会
わが協会ではこの6月に、SDGsに繋がる取り組みとして、家庭から出る生ごみを堆肥化する段ボールコンポストづくりに挑戦しました。ゴミ減量の意識をもって学んだ作り方を、友人・知人へと広めていきたいと思えます。



伊野 ハルノ 会長



ダンボールコンポスト作り

◇新生！新潟市消費者協会

新潟市消費者協会

令和5年度は県協会に5支部が市協会として加入し、活動を開始します。5支部の独自性は守りながら、市協会としての運営を進めます。活動のやり方を工夫しながら、生活者に役立ち、楽しめる活動としたいものです。

形骸化した会合や運営は無くして時代に合った協会を目指します。



和田 澄恵 会長



協会のグッズ紹介

◇「サツキの苗木」無料配布

新発田市消費者協会

毎年新発田市で行われる「しばた寺びらき」のイベントで、当協会の会員である蓮昌寺住職様の協力を得てSDGsの一環として、サツキの苗木の無料配布を行いました。

また、特殊詐欺の被害防止の啓発活動を行い、来訪者の皆様に大変喜んで頂きました。



村田 俊一 会長



サツキ無料配布会

作ってみませんか

米粉蒸しパン



簡単に作れます！もちもちしておやつやお茶請けにぴったりです。

材料（紙ケースは中サイズで3個分）

米粉 100g ベーキングパウダー(BP)6g
砂糖 20g 牛乳 170ml サラダ油小さじ2
トッピング(ドライフルーツ等)

作り方

- ① 蒸し器に水をたっぷり入れて、沸騰させる。
- ② ボールに米粉、BP、砂糖を入れて泡立て器等でよくかき混ぜる。
- ③ ②に牛乳、サラダ油を加えてざっと混ぜ合わせる。
- ④ 紙ケースに等分に8分目まで流す。
- ⑤ 好みでドライフルーツ等をトッピングする
- ⑥ 沸騰した蒸し器に並べて、布巾を掛けて強火で10分蒸かす。
- ⑦ 火を消して、蒸し器から出す。熱いのでトングなどを使って取り出す。

※米粉は小麦粉と違い、食物アレルギーを引き起こさない小麦粉アレルギーの子どもも安心して食べられます。牛乳アレルギーのある方は、豆乳に置き換えることもできます。

◇協会の活性化や会員増のための取り組み

村上市消費者協会

ウイルス禍により活動が制限された中、会員の減少と高齢化が進んでいます。今年度の総会の際、傾聴についての研修及び交流会を開き、活動についての意見交換やアンケートを実施しました。

会員増のために協会を紹介するパンフレットを作成します。



渡辺 宣子 会長



交流会の様子



理想の住まいと出会うために、
不動産広告はしっかりと
確認しましょう。



公益社団法人 首都圏不動産公正取引協議会
TEL:03-3261-3811 <http://www.sfkoutori.or.jp>

不動産公取協 検索

— 編集後記 —

このたび、編集委員になりました中村朝子です。よろしくお願いいたします。

最初の取材先、越後交通(株)様との話の中で出てきたバス乗り場のLED電球ですが、虫が寄ってこないというメリットがあるそうで、実はこれが一番嬉しい驚きでした。

(編集委員 中村朝子)

農福連携をとおして一緒に仕事ができる人なら誰もが集える場

中越地震に被災したときに長岡市議会議員であった家老さんは障がい者、生活困窮者や農業、地域を支えたいと考えてUNEを立ち上げ「障がい者や高齢者を含めた全ての人が誇りをもって一生安心して暮らせる“ユニバーサル社会”の構築」を農園芸作業を通して目指しています。



お話を伺った代表理事の家老洋さん

＜UNEについて＞

- ・正会員や賛助会員、ボランティア、職員を合わせると230人近い人たちが、基本的には好きな事業に携わり活動しています。この他にも随時留学生、大学生などが参加しています。NPO法人認証は2011年で、今年で13年になります。この間、事業を拡大しながら年間通した作業を可能にできました。拠点がある一之貝は山間地域ですが、空き家があったことと、職員は長岡在住で、一之貝は長岡駅から30分ほどで、送迎が便利であるという理由からです。
- ・視察や、様々な方々のインターン・実習を受け入れていて、大学生や高校生が体験学習で訪れています。また、家老さん自ら豊富な経験に基づいた講演活動を行っています。



活動拠点のUNEHAUS
黄緑の部分は開閉式屋根テラス

＜充実、拡大してきた事業＞

1 農業事業 (一之貝地区、千秋地区他)

- ・一之貝の棚田での米作り
- ・ユニバーサル農園「OasisR」

長岡赤十字病院真向かいの信濃川左岸河川敷に広大な畑があり、様々な野菜を栽培しています。6月のイベントに私も参加し、じゃがいもの芽かき等の作業をしてきました。50人ほどが参加して汗を流した後、昼食に美味しいカレーライスを頂きました。



農作業に精を出す参加者

- ・ここには広いヨモギ畑があり、また放棄された田んぼに繁茂するものを提供していただき、野草酵素の会社や「ヨモギ蒸」の材料仲買先に出荷しています。
- ・昨年は「フードバンクながおか」にジャガイモ300kg、大根200本、サツマイモ250kgを寄贈しました。

2 採取・加工事業

- ・くろもじを活用したくろもじ茶の出荷。今年からは三条市の「ただいまーと」にも出品。くろもじのミストとアロマアイテムも製品化しました。
- ・地元の高齢者から収穫できない梅を提供していただいて梅干し作り
- ・笹団子や大正餅を製造。どぶろくは全国準優勝の実績があります。
- ・熊笹は笹団子用以外にも、裁断したものを野草酵素の会社に出荷しています。



どぶろく「雪中老乃界」販売



熊笹の出荷作業

3 飲食事業

- ・「うねご飯」：平日地元の女性たちが作るランチをみんなで一緒に食べます。前日までに予約が必要で、12時15分開始、1食600円です。
- ・キッチンカー出店：アオーレ長岡でお弁当販売、「なじら〜て東店」や「トッピー」(栃尾)等で赤飯販売

4 送迎サービス事業

地域の方が加入するサービス会員に、無料で病院、買い物、温泉<おいらこの湯>に送迎サービスしています。前日までの予約が必要です。

5 農泊事業

UNEHAUS2階や空き家2軒を借りて、素泊まりで、食事や入浴は外で自由にしてもらいます。

6 雪下ろし等請負事業

地域の高齢者(要支援)宅の雪下ろしや墓掃除、街路樹の除草など地域の便利屋として活動しています。

7 その他

- ・農業を中心とした海外勤務、市議、NPOに関わる体験を生かし講演を受け付けています。
- ・ドイツモーゼルワイン販売
ドイツ勤務で得た人脈を通して仕入れ、イベント等で販売しています。
- ・手作り広報誌「うね日和」毎月発行

感想：さまざまな支援者やボランティアの協力を得て通年の仕事を確保するために、地域の資源や仲間の応援を最大限活用して成長してきました。なみでない努力、情熱の賜と思います。多くの人が幸せになれるよう一層の発展を願っています。(編集委員 山本ヒサ)

